

水彩画教室「播磨坂の春」

お茶の水女子大学附属小学校教諭

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター 研究員

田中 千尋 Chihiro Tanaka

小石川四丁目と五丁目の境界にある坂が播磨坂です。坂になっているのは、小石川の低地から武蔵野台地に向かってゆるやかに傾斜する地形だからです。3月の下旬には桜が満開で実に見事でしたが、今はすっかり緑の並木道です。桜が終わると咲くのがツツジです。桜とちがって花の時期が長いので、5月になっても楽しめます。私はこの道を自転車で走り抜けるのが好きです(…特に下り坂)



これが完成した絵です



1、桜の葉は3種類の緑を重ねました。最後はシャドウ・グリーンです。



2、桜の幹のゴツゴツ感が難しい。この絵ではあえてその質感を省略しました。



3、主題のツツジ。マスクングを省略したのですが、やはりマスクングを使って丁寧に描いたほうがよかったです。



4、道路標識。文字はあまり丁寧に描かないほうが良いです。しかしこれは失敗。



5、路側に駐車中の自動車。自動車だけ丁寧に描くと、全体のバランスが崩れるので注意。



6、交差点の向こうに見える建物。建物の窓は思い切り暗くしてしまったほうが良いです。